

LiDAR 用レーザー技術開発ベンチャー 米・TriLumina と提携 ～自動運転社会の到来を見据えた新たなカーエレクトロニクス事業展開～

長瀬産業株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：朝倉 研二、以下「長瀬産業」）は、自動運転向けセンサーシステム LiDAR（Light Detection and Ranging）のレーザー技術開発ベンチャーである TriLumina Corporation（本社：米国・ニューメキシコ州、以下「トライルミナ社」）との間で、代理店契約を締結しました。

LiDAR は、近赤外線が反射する往復時間を利用して人やモノなどの障害物を検知する技術です。将来の自動運転に不可欠な技術として注目されていますが、検知能力の長距離化、部品サイズの小形化、計測データの信頼性強化などが実用化の課題となっています。

トライルミナ社は、車載用 LiDAR をはじめ、産業・民生用 3D センシングの光源に用いられる面発光レーザー（VCSEL=Vertical Cavity Surface Emitting LASER）のモジュールを開発しています。VCSEL アレイ化による高出力化、裏面発光による高密度実装に特徴があり、LiDAR システムの検知能力を 200m 超に長距離化かつ高度化できる技術として期待されています。また、マイクロレンズとの一体化技術により、実用化の課題である小型化も実現します。当社は、契約によりトライルミナ社製品の日米での商権を獲得します。

長瀬産業はこのたびの契約を機に、従来の EV/HEV 自動車用インバータ部品、リチウムイオン電池材料、車内ディスプレイ用光学素材等に加え、自動運転の要となるセンサーおよび周辺デバイスにも事業を広げ、自動運転の到来を見据えた新たなカーエレクトロニクス事業を展開してまいります。

■第 11 回国際カーエレクトロニクス技術展（カーエレ JAPAN）出展（2019 年 1 月 16 日～18 日）：トライルミナ社の最新デモ機を東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催される国際カーエレクトロニクス技術展（長瀬産業ブース：E47-002）にて展示します。



トライルミナ社製 300W 出力 VCSEL モジュール（約 8mm×16mm）

■トライルミナ社の概要

(1) 名称	TriLumina Corporation (トライルミナ・コーポレーション)
(2) 本社所在地	米国 ニューメキシコ州アルバカーキ
(3) 代表者	Brian Wong
(4) 設立	2011 年
(5) 事業概要	LiDAR 用 VCSEL モジュールの開発・製造
(6) 従業員数	40 名

◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 自動車材料事業部 カーエレクトロニクス部

TEL : 03-3665-3646 FAX : 03-3661-6210

URL : <https://www.nagase.co.jp/automotive/>

経営企画部 企画管理課

TEL : 03-3665-3640 FAX : 03-3665-3135

URL : <https://www.nagase.co.jp/>